

令和元年度 事業計画書

特定非営利活動法人ぼんぼん船

1 事業の実施方針

特定非営利活動法人ぼんぼん船は設立趣旨に従い、障がい者福祉推進のため障がい福祉サービス事業を主体として下記事業を行う。

1. 障害福祉サービス事業（就労継続支援B型）

障がいのある人達の自立した地域生活を実現するため、地域の企業等と連携し、働く場・仕事の確保・工賃向上に努める。作業の柱である菓子製造部門では、お客さまのニーズにあった商品づくり、現在クッキーを販売している10店舗・新たに取り組み始めた多伎振興とのコラボ商品の安定供給を目標に、工賃アップをめざしていく。また、クッキーの販路拡大や新たな請負作業を開拓していくため、島根県障がい者就労事業振興センターが運営する「福祉事業所とのビジネスマッチングサイト MiRaiwa（未来輪）」を活用しての情報発信・情報収集にも取り組んでいく。

はなんばの里の清掃作業、公園のトイレ清掃・アルミ缶リサイクル、軽作業にも継続して取り組んでいく他、関係機関から高く評価していただいている農福連携事業では、引き続き、施設外就労として地域のぶどう農家に出かけ、作業を実施していく方向である。

その他、ぼんぼん船での訓練を通して作業等で力をつけた方については、関係機関と連携し、一般就職に向けての支援を行っていく。

2. 相談支援事業（指定特定相談支援事業・指定障がい児相談支援事業）

障がい福祉サービスへの窓口でもある相談支援事業をより充実させ、サービス利用のための支援や調整を行い、地域や関係機関との連携・研修を深め、より質の高いサービスを提供していく。

3. 地域生活支援事業（日中一時支援事業）

地域のニーズに応え、障がい者等の日中における活動の確保、障がい者等の家族の就労支援及び家族の一時的な休息が得られるよう、障がい児・者の受け入れを行っていく。

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定	実施予定	従事者の 予定人数	受益対象者の範囲 及び予定人数	事業費の予算額 単位（千円）
		日時	場所			
1 障がい福祉サービス事業	就労継続支援 (B型)	通年	障がい者自立支援事業所 ぼんぼん船	6名	20名	33,114
2 相談支援事業	指定特定相談支援事業・指定障がい児相談支援事業	通年	障がい者自立支援事業所 ぼんぼん船	1名	7名	1,035
3 地域生活支援事業	日中一時支援事業	随時	障がい者自立支援事業所 ぼんぼん船	4名	5名	40

